

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【公表番号】特表2011-512268(P2011-512268A)

【公表日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-016

【出願番号】特願2010-544633(P2010-544633)

【国際特許分類】

B 2 9 C	39/26	(2006.01)
B 2 9 C	33/38	(2006.01)
B 2 9 C	33/02	(2006.01)
B 2 9 C	39/40	(2006.01)
C 0 8 G	18/00	(2006.01)
B 2 9 C	39/02	(2006.01)
B 2 9 K	105/04	(2006.01)
C 0 8 G	101/00	(2006.01)

【F I】

B 2 9 C	39/26	
B 2 9 C	33/38	
B 2 9 C	33/02	
B 2 9 C	39/40	
C 0 8 G	18/00	F
B 2 9 C	39/02	
B 2 9 K	105/04	
C 0 8 G	101/00	

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月18日(2012.1.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

発泡性のフォーム形成性反応混合物を収容するために水平に配設された底部(1)と、垂直に配設された少なくとも1つの側壁(4)とを具備する、発泡材料を不連続的に製造するための容器であって、

該発泡性フォームと接触する該側壁(4)の表面が垂直方向に可動であり、該側壁(4)が、ローラー(7、7')の間に配設された可撓性平面要素(6)を具有することを特徴とする該容器。

【請求項2】

発泡材料を不連続的に製造するための方法であって、発泡性のフォーム形成性反応混合物を請求項1に記載の容器内へ投入することを特徴とする該方法。